

For the People

YOSHINOYA
HOLDINGS

2024年2月期 第1四半期
決算補足資料

2023年7月12日

東証 プライム 証券コード : 9861

株式会社 吉野家ホールディングス

24年2月期-第1四半期-業績サマリー

売上高・営業利益 ➡ 全セグメント増収・増益

売上高 : 「客数獲得」施策および感染症対策緩和による追い風を受け増収 (前年同期比 109.9%)

営業利益 : コスト上昇の影響を受けるも売上高の伸長により大幅な増益 (前年同期比 325.6%)

コスト影響 : 原価率+0.7%、光熱費率+0.1%

経常利益 : 前年同期の助成金影響を除くと増益 +9億円 (前年同期実績 14億円)

(百万円)

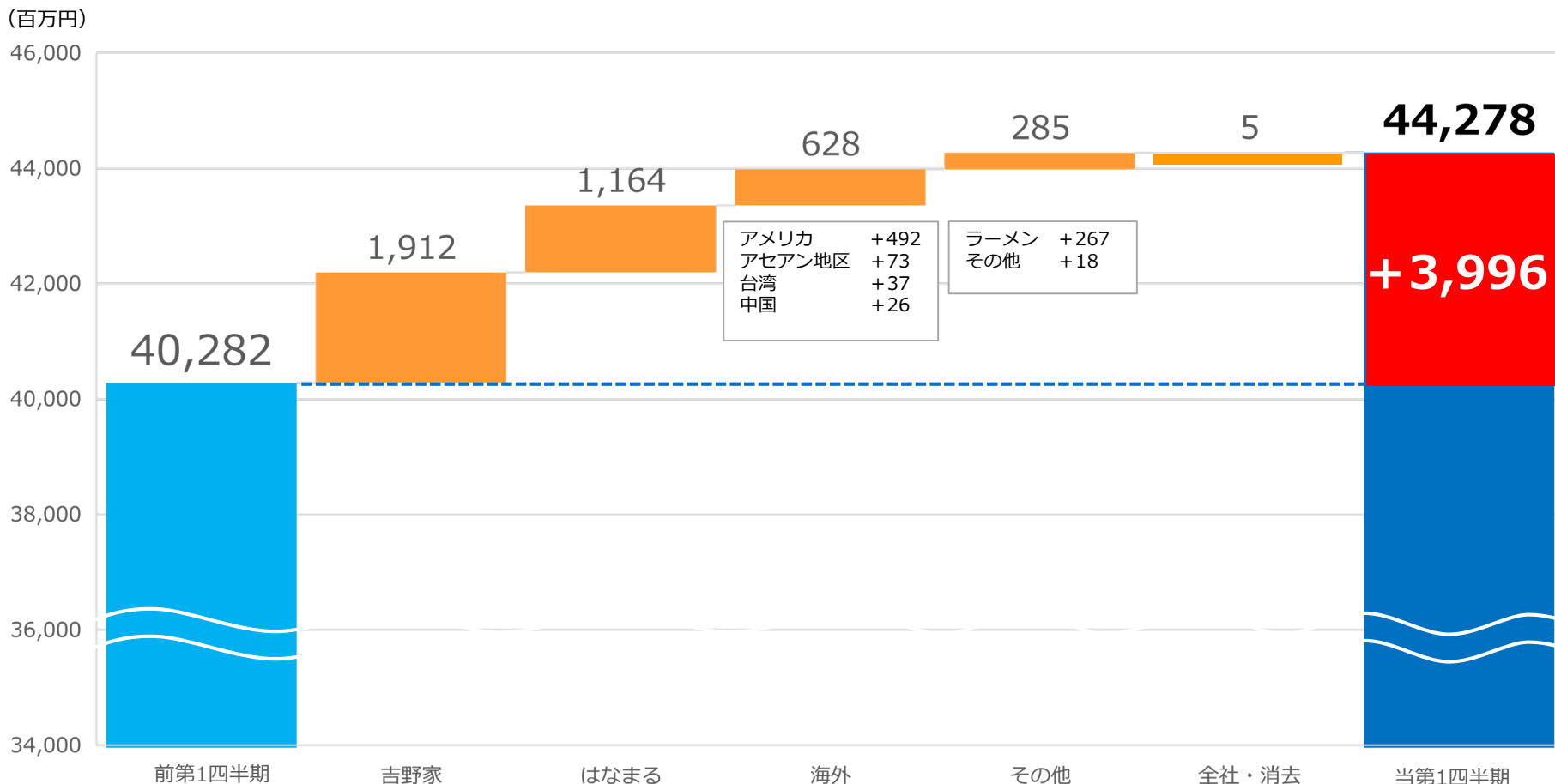
	2024年2月期 第1四半期累計		2023年2月期 第1四半期累計		増減		年間計画	
	実績	売上高比	実績	売上高比	前年同期差	前年同期比	計画	進捗率
売上高	44,278	-	40,282	-	+3,996	109.9%	176,000	25.2%
売上総利益	28,691	64.8%	26,380	65.5%	+2,310	108.8%	113,000	25.4%
営業利益	1,434	3.2%	440	1.1%	+994	325.6%	4,600	31.2%
経常利益	1,642	3.7%	2,170	5.4%	▲ 528	75.7%	4,700	34.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,024	2.3%	1,460	3.6%	▲ 435	70.2%	2,400	42.7%
EBITDA [※]	2,977	6.7%	1,978	4.9%	+998	150.4%	11,000	27.1%

※ EBITDA : 営業利益および減価償却費及び償却費

セグメント別-売上高実績-

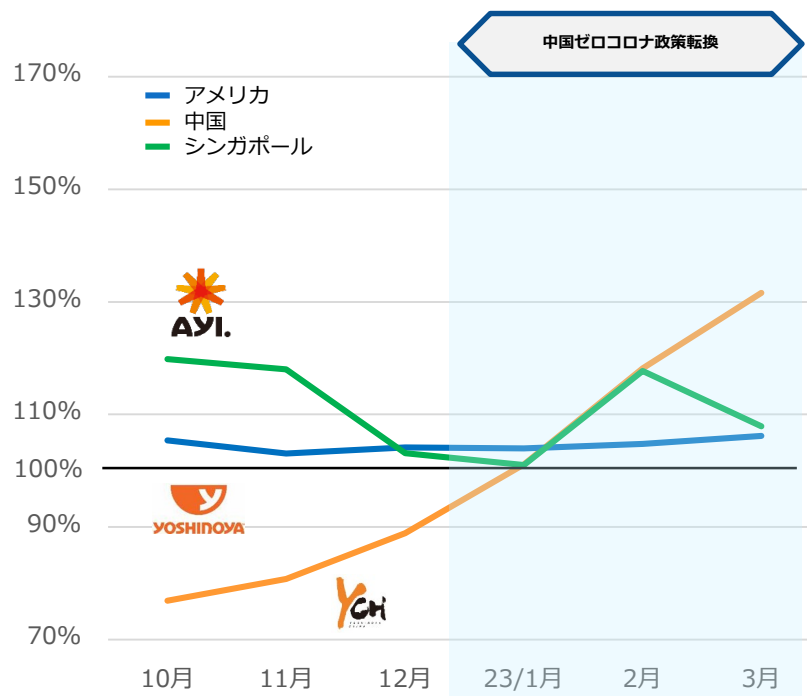
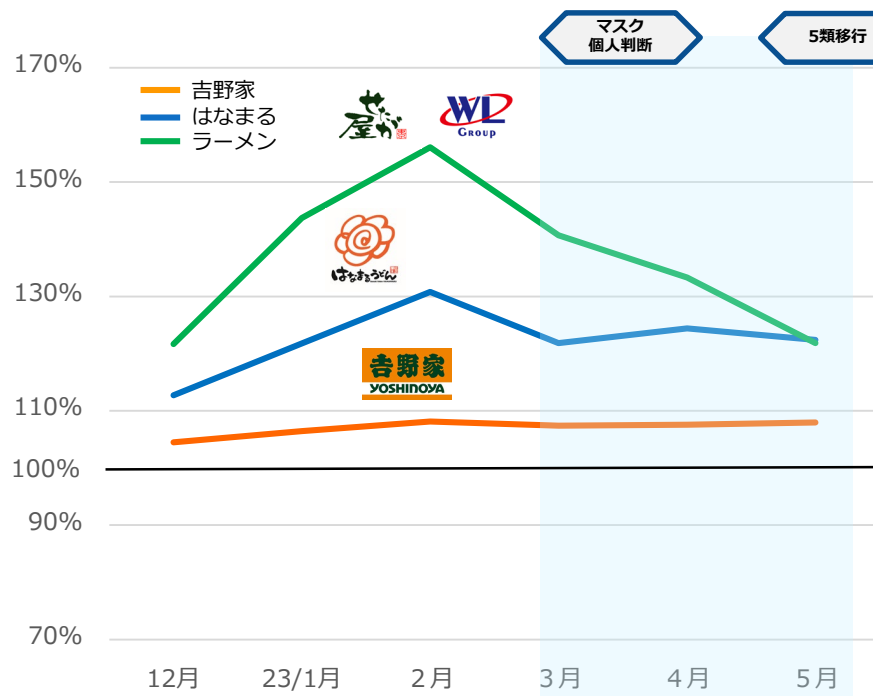
全セグメント増収 前年同期比 109.9%




前年同期比 吉野家 106.9%、はなまる 118.9%、海外 111.2%






売上高前年比の推移（既存店）

国内：客数獲得に向けた販売施策と感染症対策の緩和の追い風により既存店売上高が伸長
海外：中国はゼロコロナ政策の解除により既存店売上高が段階的に回復、アセアン地区は人流の増加とともに回復傾向、アメリカは新商品導入や価格政策により堅調に推移



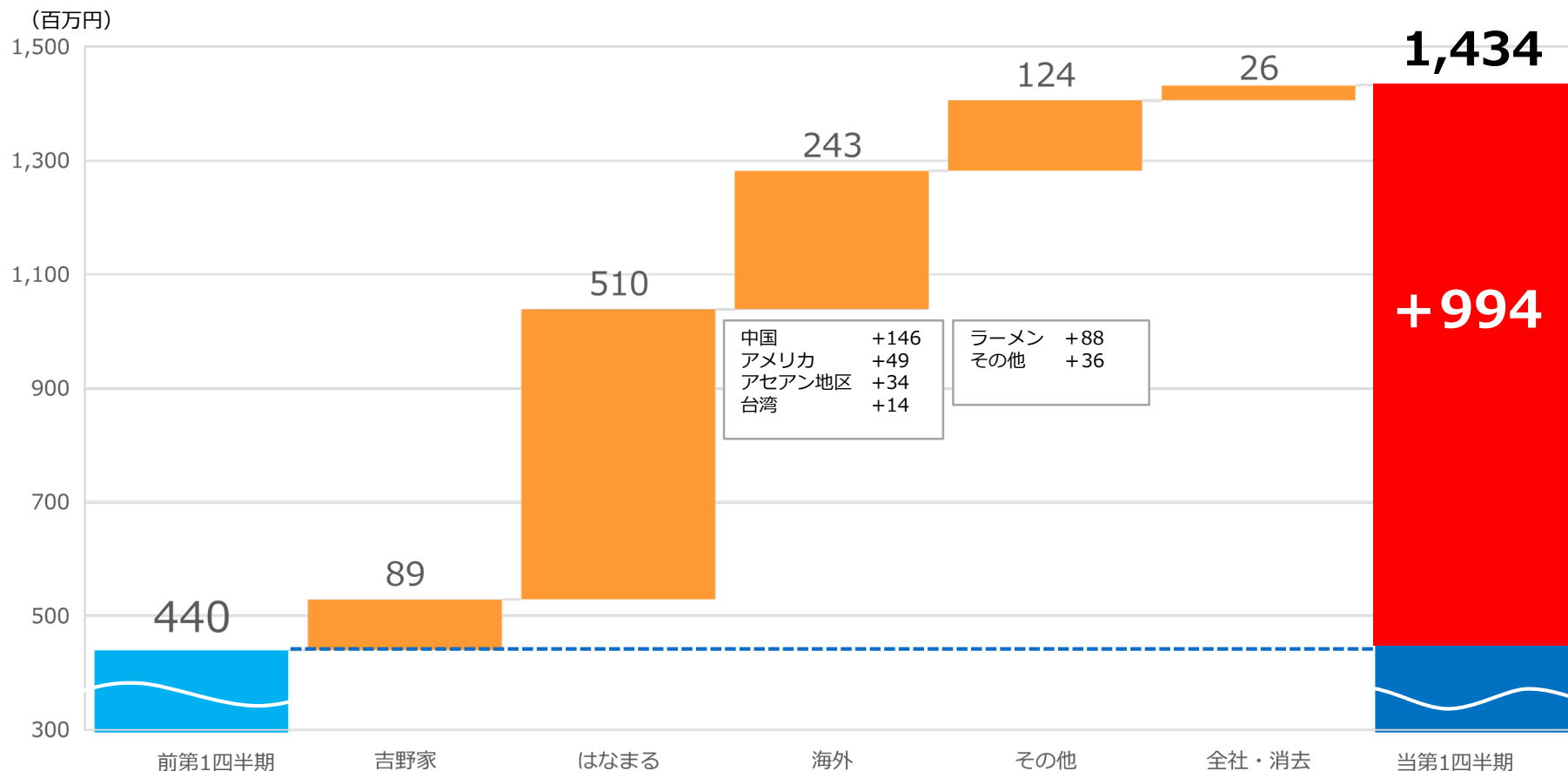
	3月	4月	5月	1Q
 吉野家	107.4%	107.6%	107.9%	107.6%
 はなまる	121.8%	124.4%	122.4%	122.9%
 ラーメン	140.7%	133.3%	121.8%	131.5%

	1月	2月	3月	1Q
 アメリカ	104.0%	104.8%	106.2%	105.0%
 中国	101.1%	118.2%	131.6%	115.7%
 シンガポール	101.0%	117.8%	107.9%	108.1%

セグメント別-営業利益実績-

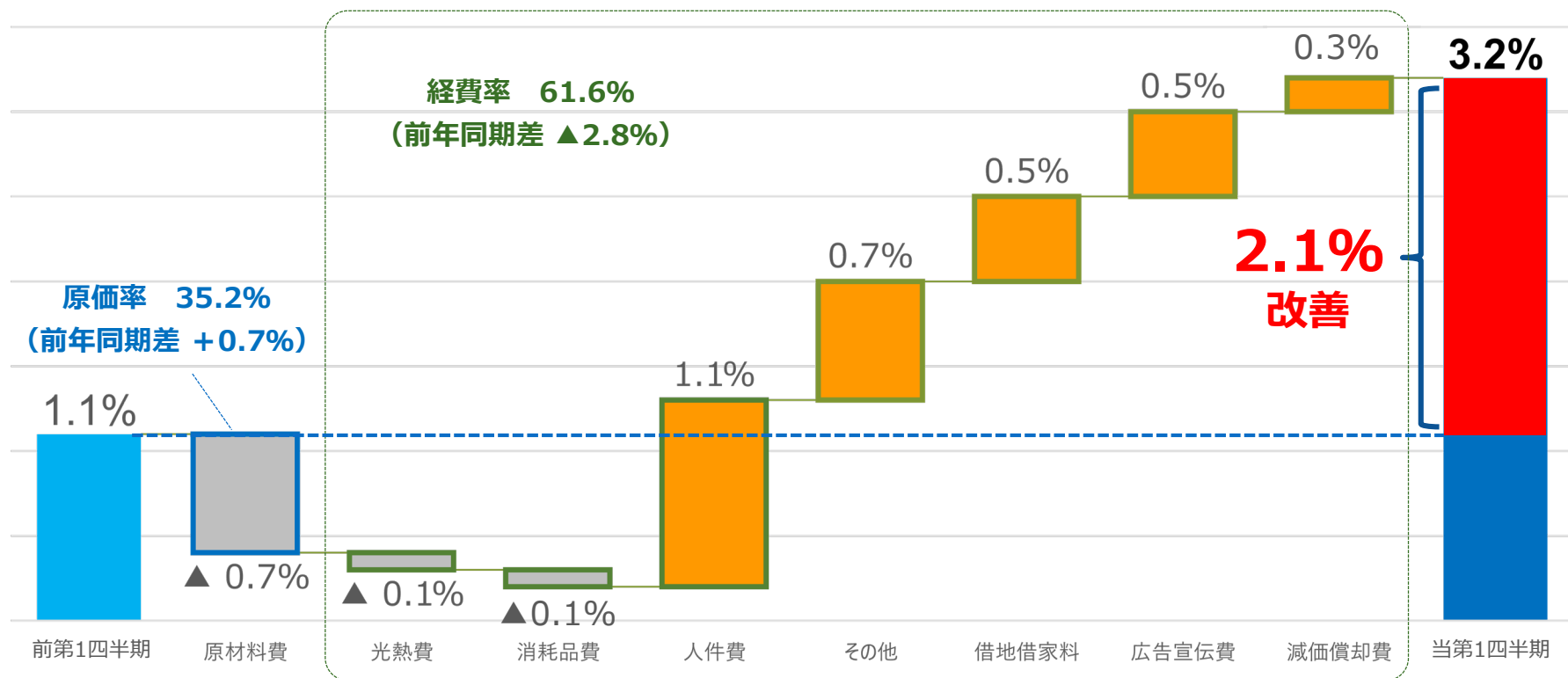
全セグメント増益 前年同期比 325.6% (前年同期差 + 9.9億円)

- ・コスト上昇の影響を受けるも各販売施策の効果もあり売上高が伸長
- ・はなまるの大幅増益、中国の回復が牽引



営業利益率の増減要因

営業利益率：前第1四半期 1.1% → 当第1四半期 3.2%（前年同期差 +2.1%）



悪化要因

- ・ 原材料価格の上昇（コスト影響額 2.8億）
- ・ 電気代ガス代の上昇（コスト影響額 0.3億）

※コスト影響額：売上高の上昇分を除いて算出

改善要因

- ・ 売上高伸長に対する適正なシフトコントロール
- ・ 売上高伸長による家賃比率の低減
- ・ 各販売施策の計画変更による広告宣伝費率の低減

出退店実績

吉野家：新サービスモデル（C&Cおよびジグソーカウンター）店舗の出店・改装進捗状況

実績 25店舗/年間計画 101店舗と計画通り進捗

テイクアウト・デリバリー専門店 4店舗出店（累計 13店舗）

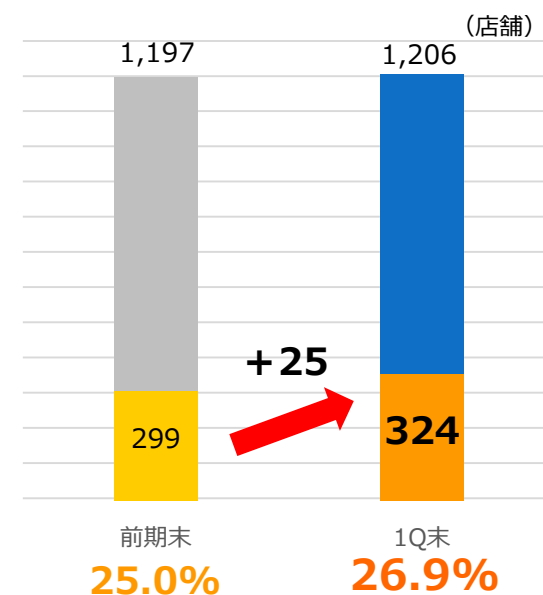
はなまる：「再生」に向け不採算店舗 7店舗閉店

海外：出店 中国 7店舗、インドネシア 5店舗、モンゴル 1店舗

退店 中国 13店舗、その他 3店舗

	前期末	出店	退店	当第1 四半期末	増減
吉野家 うち新サービスモデル	1,197 (299)	12 (4)	3 (0)	1,206 (324)	+9 新店+改装(25)
はなまる	445	3	7	441	▲ 4
海外	963	13	16	960	▲ 3
その他	121	9	5	125	+4
グループ計	2,726	37	31	2,732	+6

◆吉野家 新サービスモデル店舗数・割合
(C&Cおよびジグソーカウンター)



設備投資実績 21億円

吉野家 14.3億、はなまる 1.0億、海外 4.4億、その他 0.7億、本部関連 0.6億

連結貸借対照表

	第1四半期末	前期末	増減
流動資産	44,920	43,663	+1,256
現金及び預金	24,820	24,234	+586
その他	20,099	19,429	+670
固定資産	65,185	64,566	+618
有形固定資産	40,031	39,125	+905
無形固定資産	3,070	3,166	▲ 95
投資その他	22,083	22,274	▲ 191
資産合計	110,105	108,230	+1,875

(百万円)

	第1四半期末	前期末	増減
流動負債	26,704	28,394	▲ 1,690
短期借入金	1,650	1,650	-
1年内長期借入金	5,596	8,887	▲ 3,291
その他	19,457	17,856	+1,601
固定負債	27,004	24,232	+2,771
長期借入金	16,309	13,706	+2,603
その他	10,694	10,526	+167
負債合計	53,708	52,626	+1,081
純資産	56,397	55,603	+794
負債・純資産合計	110,105	108,230	+1,875

連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

	当第1四半期累計	前第1四半期累計	増減
営業CF	4,219	605	+3,613
投資CF	▲ 1,997	▲ 1,231	▲ 765
財務CF	▲ 1,634	▲ 5,451	+3,816
現金及び同等物 期首残高	23,396	34,211	▲ 10,815
現金及び同等物 期末残高	24,014	28,345	▲ 4,330
FCF	2,222	▲ 625	+2,847

	第1四半期末	前期末	増減
自己資本比率	50.8%	50.9%	▲ 0.1%
D/Eレシオ^{※1}	0.42	0.44	▲ 0.02
ネットD/Eレシオ^{※2}	▲ 0.02	0.00	▲ 0.02

※1 D/Eレシオ：借入金÷自己資本

※2 ネットD/Eレシオ：(借入金-現預金)÷自己資本

■ 連結貸借対照表

有利子負債の減少 ▲7億

- ・ 1年内長期借入金の返済 ▲37億
- ・ 新たな借入（長期借入金）+30億

純資産の増加 +7.9億

- ・ 利益剰余金 +7億
- ・ 自己資本比率 50.8%

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業CFの増加 +36億

- ・ EBITDAの増加 +9.9億
- ・ 法人税納付額の減少 +33億

For the People

YOSHINOYA HOLDINGS

本資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。